

京都交響楽団

広上淳一 指揮



Junichi Hirokami
Conductor

© Masaaki Tomitori

広上×京響 マーラー 降臨

いざ、交響曲の宇宙へ

シンフォニー



© Kaupo Kikkas

Mayumi Kanagawa, Violin

[ヴァイオリン] 金川真弓

2018年ロン＝ティボー国際コンクール第2位&最優秀協奏曲賞
2019年チャイコフスキー国際コンクール第4位

メンデルスゾーン： ヴァイオリン協奏曲

Mendelssohn: Violin Concerto in E minor, op.64

マーラー： 交響曲第5番

Mahler: Symphony No.5 in C sharp minor

2021 4/18 (日) 3:00pm開演 (2:00pm開場) A5,000円 B4,000円 C3,000円 D2,000円 (全席指定・税込)

ご予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

[10:00am-5:00pm 月曜休み※祝日の場合翌日]

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札ロスク/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※未就学児童のご入場はご遠慮ください。

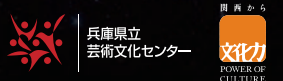
発売日	●芸術文化センター 0798-68-0255 http://www.gcenter-hyogo.jp 芸術文化センター2階総合カウンター [1/26(火)より、残席がある場合のみ]
チケット取扱	●イープラス http://eplus.jp ●チケットぴあ http://pia.jp/t/ ●ローソンチケット http://l-tike.com

<チケットご購入のお客様へのお願い> 新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いします。

※芸術文化センターでのご購入時には、来場者情報把握のため、先行予約会員(無料)へのご登録をお願いしております。なお、お一人様2枚までとさせていただきます。※入場者数を制限して販売する場合があります。※37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。※マスクを着用されない方はご入場いただけません。(マウスシールド不可) ※感染の再拡大等により、公演の中止や、出演者、公演内容、座席配置等が変更となる場合がございます。

主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

ご来場前にウェブサイト掲載の「当センターをご利用のお客様へ」をご確認いただきますようお願いいたします。



関西から
文化力
POWER OF CULTURE

広上×京響、マーラー再び!

日本を代表する指揮者とオーケストラ、広上淳一と京都市交響楽団。
黄金コンビ結成から14年目を迎えても、その勢いはとどまるところを知りません。

前回の兵庫公演では、想像を遙かに超えたマーラー「巨人」の怪演に、
会場が興奮の坩堝と化しました。

「もう一度、広上×京響のマーラーを聴きたい」
数多の声にお応えして、この度、再びマーラーが実現!
中でも人気の第5交響曲をとりあげます。

トランペットによる荘厳なファンファーレに始まり、
美の極致=第4楽章のアダジェット、鮮やかに締めくくられるフィナーレ。
広上×京響の魅力を余すところなく堪能できる70分間です。

そして、メンデルスゾーンの名協奏曲には、2018年ロン=ティボー国際コンクール第2位、
2019年チャイコフスキー国際コンクール第4位入賞のヴァイオリニスト金川真弓を迎えます。

注目の逸材の関西初登場です。

広上「唯一無二の自由度を持つ、素晴らしいオーケストラ」と称える京響の
兵庫特別公演、第3弾。どうぞご期待ください。

【指揮】広上 淳一 (京都市交響楽団常任指揮者兼芸術顧問)

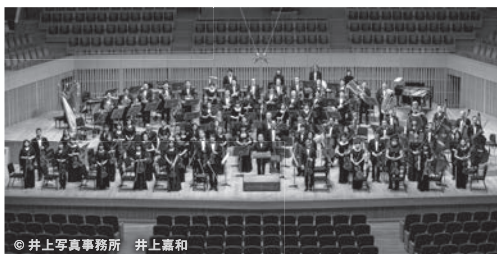
Junichi Hirokami, Chief Conductor & Artistic Advisor of the City of Kyoto Symphony Orchestra

東京生まれ。東京音大指揮科に学ぶ。26歳で第1回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクールに優勝。以来、フランス国立管、ベルリン放響、コンセルトヘボウ管、モントリオール響、イスラエル・フィル、ロンドン響、ウィーン響などメジャー・オーケストラへの客演を展開。これまでノールショピング響、リンブルク響、ロイヤル・リヴァプール・フィル、コロバス響のポストを歴任。近年では、ボルティモア響、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、ミラノ・ヴェルディ響、サンクトペテルブルク・フィル、バルセロナ響、モンテカルロ・フィル等へ客演。国内では全国各地のオーケストラはもとより、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管にもたびたび招かれ絶賛を博している。オペラでもシドニー歌劇場へのデビュー以来、数々のプロダクションを指揮。現在、京都市交響楽団常任指揮者兼芸術顧問。2015年、同響とともにサントリー音楽賞受賞。2013年第32回藤堂音楽賞受賞。2019年度「京都市文化功労者」。2017年より札幌交響楽団友情客演指揮者、2020年4月より京都コンサートホール館長も務める。東京音楽大学指揮科教授。京都市立芸術大学客員教授。



【ヴァイオリン】金川 真弓 Mayumi Kanagawa, Violin

2019年チャイコフスキー国際コンクール第4位、2018年ロン=ティボー国際音楽コンクール第2位&最優秀協奏曲賞を受賞。これまでに、プラハ放送響、マリンスキー劇場管、ドイツ・カンマーフィル、フィンランド放送響、ベルギー国立管、モスクワ・フィル等のオーケストラと、ハンヌ・リントウ、ユーリ・シモノフ、パスカール・ロフェ、アレクサンダー・シェリー、ヒュー・ウルフ等の指揮者と共演し、トランス=シベリア芸術祭やヴェルビエ音楽祭等に出演。日本では山形響と広島響に客演、シャネル・ピグマリオン・デイズに出演。2020/21シーズンは、ウィグモア・ホールへのデビュー、読響や名古屋フィル等との初共演がある。ドイツ生まれ。日本、ニューヨーク、ロサンゼルスを経て、ハンズ・アイスラー音大でコリヤ・ブラッハーに師事。現在はベルリンを拠点に活動中。使用楽器は、ドイツ国家楽器基金貸与のペトラス・ガールネリウス(マントヴァ、17世紀後半製作)。



京都市交響楽団 City of Kyoto Symphony Orchestra

1956年に創立し、日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つオーケストラ。2015年、広上淳一とともに「第46回サントリー音楽賞」受賞。同年6月、広上淳一指揮のもとヨーロッパ公演で成功を収め、2016年は創立60周年記念国内ツアーを開催し、平成28年度地域文化功労者表彰を受ける。2017年「第37回(2016年度)音楽クリティック・クラブ賞」本賞等を受賞。2020年4月からは新指揮者体制として、第13代常任指揮者兼芸術顧問に広上淳一、首席客演指揮者にジョン・アクセルロッドが就任し、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。



<http://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員募集中!

詳しくは、<http://www.gcenter-hyogo.jp>

便利なアクセス!!

大阪・梅田からも神戸・三宮からも
ホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

